
PRESS RELEASE

2017年5月15日ロンドン

2017年度プラチナ鉱山生産はさらに縮小する 見込み

- 2016年度および2017年度の自動車産業からの需要は、増加と修正
 - ETF資産は、2015年以来最高レベルにまで増加
 - 2017年度のリサイクル量は減少の予測

2017年5月15日ロンドン: The World Platinum Investment Council (WPIC、ワールド・プラチナム・インベストメント・カウンスル)は、本日、*Platinum Quarterly* 最新号の出版を発表。これは同機関が独自に実施し無料で提供される世界プラチナ市場に関する四半期毎の分析です。本レポートでは、2017年度第1四半期におけるプラチナ需給に関する分析が報告されています。今四半期の総鉱山生産量は1,330 kozとなり、前年比6.3%の減少、2014年度第3四半期以来最低水準にまで落ち込みました。

本日の報告では、2017年度のプラチナ供給総量は、前年比2%減の7,330 kozとなることが予測され、第一次および第二次供給ともに縮小が見込まれています。

2017年度のリサイクル量は、前年比6%減の1,760 kozに落ち込むことが予測されています。宝飾品リサイクルからの二次供給は、リサイクル傾向が前年度の中国での大幅な在庫の流出から正常化したため、前年比20%の縮小が見込まれます。

2016年度および2017年度の自動車産業分野における需要は、45 kozの増加と上方修正されました。これは、世界的にプラチナ使用量を増加した自動車販売台数が予想よりも多かったことを反映するとともに、排気ガスに対するより厳しい規制のため、プラチナ搭載量を抑える動きがあるとも考えられています。

世界でのETFプラチナ保有量は、第1四半期で65 koz増加し、この増加はほとんどの地域にわたって見られます。今四半期のETF資産は、2015年度第4四半期以来最高レベルに達しました。2017年1月から3月までのバーおよびコインの需要は、1月に1オンスのアメリカンイーグル金地金型硬貨が2万枚鑄貨されたことに支えられて

PRESS RELEASE

2017年5月15日ロンドン

います。なお、このコインは3日間で完売されました。今年度のプラチナ総投資需要は、現在、250 kozと予想されています。

今四半期のプラチナ宝飾品に対する世界需要は、この3か月間で中国で販売量が増加した影響を受け、前年比3%の拡大を見せています。しかし、2017年度の宝飾品に対する世界需要は、中国と日本において予測される減少が、インドおよびその他の地域での増加を上回ることから、2016年度の1%減と予測されています。

プラチナ市場は、1年を通して全般的にバランスが取れるものと予想され、2017年度の不足分は65 kozと見込まれています。地上在庫量は、年度末で1,885 koz、2016年度比3%の減少と予想されますが、2012年から54%以上減少しています。

WPICのCEOであるPaul Wilsonは以下のようにコメントしています。「今四半期の報告では、2017年度の供給が益々縮小したものになるだろうとの我々の見解をさらに裏付けるとともに、データ修正により、2016年度は詳しく分析していた以上に不足分が多かったことを示しています。本日の分析では、自動車産業における堅調な需要は、市場におけるネガティブな見通しに逆らっている事を再び明らかにしています。本レポートに示されている通り、2016年度および2017年度の自動車産業のプラチナ需要増加は、自動車メーカーが排気ガス排出量に対してますます厳しくなる規制により、プラチナ使用量が増加するを意味します。ロンドンとパリ市長が提唱した、C40による単独のロードテスト・イニシアティブの導入は、自動車メーカーに対し、自動車の汚染要素の多くを排除するための行動を迅速に移すこと、そうしない場合は大きな影響を被ることになるとの力強いメッセージを伝えています。プラチナは、2017年以降も、自動車メーカーが求める解決策の欠かすことのできない金属となるでしょう。」

「Platinum Quarterly」最新版のダウンロードおよび／または今後調査結果をお受取りになるための登録については、WPICのウェブサイト：www.platinuminvestment.comをご覧ください。

-以上-

PRESS RELEASE

2017年5月15日ロンドン

表1: 供給、需要、地上在庫概要

	2015	2016	2017年度 (予測)	2016年度/2015年度成長率 (%)	2017年度 (予測)/2016年度成長率 (%)	2016年度第4四半期	2017年度第1四半期
プラチナ需要供給バランス (koz)							
供給量							
地金生産	6,150	6,025	5,960	-2%	-1%	1,490	1,390
南アフリカ	4,465	4,245	4,200	-5%	-1%	1,065	960
ジンバブエ	405	490	440	21%	-10%	120	105
北米	385	395	405	3%	3%	85	100
ロシア	715	715	735	0%	3%	170	180
その他	180	180	180	0%	0%	50	45
生産者製品在庫における増 (+) / 減 (-)	+45	+30	+10	-33%	-67%	-75	-60
鉱山生産	6,195	6,055	5,970	-2%	-1%	1,415	1,330
リサイクル							
自動車触媒	1,190	1,235	1,255	4%	2%	300	300
宝飾	515	625	500	21%	-20%	180	120
工業	5	5	5	0%	0%	0	0
総供給量	7,905	7,920	7,730	0%	-2%	1,895	1,750
需要							
自動車	3,390	3,435	3,405	1%	-1%	875	895
自動車触媒	3,245	3,295	3,255	2%	-1%	835	855
ノンロード	145	145	150	0%	3%	35	40
宝飾	2,880	2,565	2,530	-11%	-1%	680	620
工業	1,670	1,775	1,610	6%	-9%	400	455
化学	605	595	585	-2%	-2%	135	145
石油	140	220	100	57%	-55%	55	45
電気	165	160	150	-3%	-6%	40	40
ガラス	200	205	170	3%	-17%	5	80
医療	230	235	240	2%	2%	65	55
その他	330	360	365	9%	1%	100	90
投資	305	505	250	66%	-50%	220	80
地金、コインの変化	525	430				110	25
ETF在庫の変化	-240	-10				115	65
取引所在庫の変化	20	85				-5	-10
総需要量	8,245	8,280	7,795	0%	-6%	2,175	2,050
残余量	-340	-360	-65	6%	-82%	-280	-300
地上在庫	4,140*	2,310	1,950	-16%	-3%		

出典: SFA (Oxford)。*2012年12月31日現在。注: 数字はそれぞれ四捨五入しています。

PRESS RELEASE

2017年5月15日ロンドン

メディア関係の方は、**CNC Communications** までご連絡ください。

Claire Maloney または Simon Evans

電話: +44 (0) 20 3219 8809/ +44(0) 20 3219 8809

wpic@cnc-communications.com

編集者への注記:

***Platinum Quarterly*について**

Platinum Quarterly は世界のプラチナ市場を四半期毎に分析するもので、独立系で無料で入手できる初めてのレポートです。*Platinum Quarterly* は World Platinum Investment Council の出版物です。これは、白金族金属市場において権威を持つ独立機関 SFA Oxford (SFA) に依頼し、実施された調査および詳細な分析に大きく基づいています。

World Platinum Investment Council について

The World Platinum Investment Council Ltd. (WPIC) は、プラチナ投資に関する世界市場の権威として、客観的で信頼できるプラチナ市場情報に対する投資者の方々の強いご要望を受け、設立されました。WPICの使命は、行動可能な見識と目標を定めた製品開発を通して、プラチナに対する世界的な投資需要を喚起することにあります。WPICは2014年に、南アフリカの世界6大プラチナ生産会社である Anglo American Platinum Ltd (アングロ・アメリカン・プラチナ)、Aquarius Platinum Ltd (アクエリアス・プラチナ)、Impala Platinum Ltd (インパラ・プラチナ)、Lonmin plc (ロンミン)、Northam Platinum Ltd (ノーザン・プラチナ)、Royal Bafokeng Platinum Ltd (ロイヤル・バフOKEN・プラチナ)) により設立されました。

詳細情報は、ウェブサイトをご覧ください。www.platinuminvestment.com

WPIC事務局住所: 64 St James's Street, London, SW1A 1NF

SFA (Oxford) について

SFA (Oxford) は2001年に設立され、白金族金属市場において最も権威のある独立機関の1つとみなされています。本機関の徹底的な市場調査と整合性は、鉱山、市場、リ

PRESS RELEASE

2017年5月15日ロンドン

サイクル業を始め、他に類を見ない世界的な業界ネットワークにいたる広範なコンサルティング業務により証明されています。

SFAは広く多岐にわたる業界知識を有する9名の専属のPGM分析者からなり、各専門領域は多くの国際的団体のみならず価値連鎖の主要分野に及びます。SFAはお客様に対して、業界の未来に影響する最も困難な質問に対する回答を提供することが可能です。

詳細情報は、ウェブサイトをご覧ください：<http://www.sfa-oxford.com>

プラチナについて

プラチナは世界で最も希少な金属の1つで、独特の品質を持つため、様々な需要分野において高く評価されています。プラチナ特有の物理的および触媒的性質は、工業への利用においてその価値を確立しました。同時に、貴金属としての独特な特質のため、高級宝飾品にも使用されています。

プラチナ供給は、2つの主要供給源、すなわち鉱山からの生産とリサイクルによるものです。後者は使用済み自動車触媒と宝飾品のリサイクルが主流となっています。過去5年間の年間プラチナ総供給量(精製済みオンス)の72%～78%は、鉱山生産によるものです。

世界的なプラチナ需要は堅調で、多様化しています。プラチナ需要の4大主要分野は、自動車、工業、宝飾、投資です。

自動車触媒に対する過去5年間のプラチナ需要は、総需要量の37%から41%の間を推移しています。他工業分野でのプラチナの多様な使用は、世界総需要量の20%となっています(過去5年間の平均)。同様に、宝飾品への世界的な総需要量は、プラチナ総需要量の35%を占めています(過去5年間の平均)。投資はプラチナ需要でも最小カテゴリーであると同時に最も変化に富み、過去5年間平均で総需要量の2%から11%を占めています(地上在庫の増減を除く)。